

かつの微生物農法研究会便り

H21.4.1 Vol.4



残雪と白鳥の群れ。

春の農作業が始まりました。

いよいよ、この秋の収穫に向けた稲の種まき・苗作りが始まります。キュウリやトマトなどの野菜類も苗作りの時期、りんごや桃などの果樹は完全な雪どけを待たずに剪定（枝切り）作業が行われており、農地は急速に賑やかになっています。雪で真っ白になっている果樹園で剪定をしている果樹生産者達は、今の時期、太陽の直射光と雪面からの照り返しで、みんな真っ黒に日焼けしています。農地の活気とは裏腹に後継者不足が深刻な農業界は、一年経つ度に残念ながら平均年齢が一歳上がるという状況。国の調査では農家の平均所得は147万円とか。これでは一家がまともに暮らせる水準ではなく、継ごうとしてもなかなか職業として成り立たないのが問題です。今までの生産者の販売手法と農政が、世の中の変遷から置き去りにされていたからかも知れず、その部分での努力が足りなかったことは否めません。折りしも石油高騰の余波で、農業生産に必要な肥料の原料価格はこの2年で3倍まで跳ね上がっています。スーパーの出現で安価な食糧価格に慣れてしまった日本、一方では生産

者がほぼボランティアに近い労働で耐えていたり。景気対策も所得向上も、国政をあずかる方々には是非とも末端から見直して欲しいものです。

「微生物農法」って何のこと？

地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント！



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえるプレゼント！ お問い合わせはTel.0120-08-2028まで



種まき作業は一家総出の作業。

TOPICS

主婦と生活社の「ためしてガッテン」に、微生物農法米あき たこまち『花輪ばやし』の広告を掲載しています。日常使える知識満載の雑誌ですよ!!

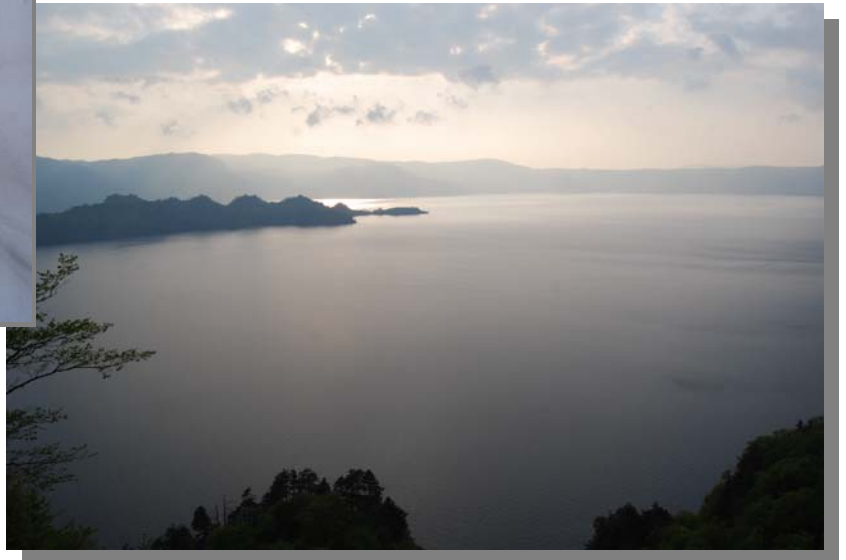
生産地から

当地鹿角に降り積もる雪は、新潟や横手などの豪雪地帯ほど量はないものの、本州で最も冷え込む地域のひとつならではのきめ細かい繊細な雪質です。この雪が、実は田んぼや畑にミネラルを補給してくれたりもしていて、雪かきは大変ですが美味しい作物生産のためには良い条件でもあります。ただ近頃は、年々「黄砂」の飛来量が多くなっており、その影響が怖いところですが...



4月下旬に除雪が完了して開通する、八幡平のアスピーテライン。うず高く積もった良質の雪と、頂上付近から半径150kmほども見渡せる絶景が人気。雪は7月上旬まで完全に消えることはない。

淡い夕陽に映える早春の十和田湖。徐々に気温が上昇するにつれ、十和田湖ならではの原生林の淡い新緑が目に見え鮮やかな情景を見せ始める。涙が出そうほど美しい新緑の見ごろは5月中旬から6月にかけて。



こちらのホームページで鹿角地域の
様々な観光案内をご覧いただけます。

(社)十和田八幡平観光物産協会
<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>

かつのファンクラブ
<http://www2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>



ななのあぶら
菜々の油

人気上昇中！田んぼの転作から生まれた純国産菜種油。圧搾のみの完全無添加。

300ml 630円 720ml 1,260円

ホームページリニューアルしました！

携帯からも
ご利用できます

<http://umaikome.jp>

ホームページからもご注文いただけますので是非ご利用下さい。



美味しいお米と特産品のご注文 / お問い合わせ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保金太郎商店

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp



当地の名産品、「北限の桃」の園地は、桜の花盛りが終わった頃、一面鮮やかなピンク色に染まる。例年通りならばゴールデンウィークに当地の桜は見ごろとなり、桜が散り始めると次は桃の濃いピンク色が鮮やかに咲き出す。



鮮やかな「北限の桃」の花が散る頃になると、今度は鹿角りんごの花が咲き誇る。この純白の花は「ふじ」。りんごは小さな葉が先に出てから白い花が開く。



ぜひ一度

かつの
鹿角へ遊びに
来てみて下さい！

有限会社 安保金太郎商店
かつの微生物農法研究会
事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。